

GR マルチパスドライバ（Windows 版）サポート OS・機種、接続条件

（2006 年 6 月版）

目次

サポートOS	1
各OSでのインストールについて	2
サポート機種	3
ETERNUS8000	3
ETERNUS6000	3
ETERNUS4000 ディスクアレイ	3
ETERNUS3000 ディスクアレイ	4
ETERNUS GR series ディスクアレイ	5
CAIDと接続装置	6
ETERNUS8000 モデル 700 の装置背面	6
ETERNUS8000 モデル 900, 1100, 2100 の装置背面	6
ETERNUS6000 の装置前面と装置背面	7
ETERNUS4000 モデル 80, 100 の装置背面	8
ETERNUS4000 モデル 300, 500 の装置背面	8
ETERNUS3000 モデル 50, GR710 の装置背面	9
ETERNUS3000 モデル 80, モデル 100 の装置背面	9
ETERNUS3000 モデル 200, 300, 400, 500, 600, 700 の装置背面	9
GR720 とGR730 の装置背面	10
GR740, GR820, GR840 の装置前面と装置背面	10
接続条件	11
GRマルチパスドライバにおける接続条件	11
FCカードにおける接続条件	12
担当CM型と非担当CM型のディスクアレイ	13
注意事項	14

■ 商標登記について

Microsoft(R)は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

WindowsNT(R), Windows(R)2000 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Sun, Sun Microsystems, Sun ロゴ、Solaris およびすべての Solaris に関連する商標及びロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標であり、同社のライセンスを受けて使用しています。

Solaris(TM) Operating Environment および Solaris(TM) オペレーティング環境は、本文書では「Solaris OE」と記述しています。

UNIX は、X/Open Company, Ltd. が独占的にライセンスしている米国、ならびに他の国における登録商標です。

なお、本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示(R)、(TM)を付記していません。その他、一般製品名・社名は、各社の商標または登録商標です。

サポート OS

GR マルチパスドライバがサポートしている Windows 系の OS は以下の通りです。

なお、サーバ (PRIMERGY) の OS サポート状況はシステム構成図より確認が必要です。

(補足: GR デバイスドライバのサポート OS は GR マルチパスドライバと同じです。)

OS 種別	サポート可能な製品 VL
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft® Windows NT® Server Network Operating System Version 4.0 (Service Pack 6 以上) Microsoft® Windows NT® Server Network Operating System Version 4.0 Enterprise Edition (Service Pack 6 以上) 	V1.0L10 以降
<ul style="list-style-type: none"> Microsoft® Windows® 2000 Server (Service Pack 2 以上) Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server (Service Pack 2 以上) 	
クライアントパッケージのみで使用可能な OS(注 1)	
Microsoft® Windows NT® Workstation Version 4.0 (Service Pack 6 以上)	V1.0L10 以降
Microsoft® Windows® 2000 Professional (Service Pack 2 以上)	
Microsoft® Windows® XP Professional	V1.0L13 以降

注 1: クライアントパッケージは管理ツールのみをインストールします。製品媒体内の“Client”フォルダにあります。

(補足: 既に Microsoft® Windows Server™ 2003 でご使用のお客様はそのままご使用ください。

新規に Microsoft® Windows Server™ 2003 でご使用になる場合は、ETERNUS マルチパスドライバ V2.0 をご使用ください。

各 OS でのインストールについて

製品媒体には、インストールパッケージを格納したフォルダが OS 毎に設けられています。製品媒体の“Japanese”フォルダ配下には以下のフォルダが存在します。インストール手順の詳細については、製品に添付されているマニュアルを御覧下さい。

フォルダ名	対象 OS
NT4	Windows NT®
W2K	Windows® 2000
Client	クライアントマシン用

サポート機種

GR マルチパスドライバがサポートしているディスクアレイの機種は以下の通りです。

- ETERNUS8000 ディスクアレイ
- ETERNUS6000 ディスクアレイ
- ETERNUS4000 ディスクアレイ
- ETERNUS3000 ディスクアレイ
- ETERNUS GR series ディスクアレイ

なお、サーバ(PRIMERGY)のディスクアレイサポート状況はシステム構成図より確認が必要です。

(補足: GR デバイスドライバのサポート機種は GR マルチパスドライバ for Enterprise Model と同じです。)

ETERNUS8000

サポート機種	GR マルチパスドライバ モデル名称	Version Level
ETERNUS8000	for Enterprise Model	V1.0L14 以降
ETERNUS8000 2 パス以下	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L14 以降

ETERNUS6000

サポート機種	GR マルチパスドライバ モデル名称	Version Level
ETERNUS6000	for Enterprise Model	V1.0L12 以降
ETERNUS6000 2 パス以下	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L14 以降

ETERNUS4000 ディスクアレイ

サポート機種	GR マルチパスドライバ モデル名称	Version Level
ETERNUS4000 モデル 80 ETERNUS4000 モデル 100	for Entry Model for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L14 以降
ETERNUS4000 モデル 300 ETERNUS4000 モデル 500	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L14 以降

ETERNUS3000 ディスクアレイ

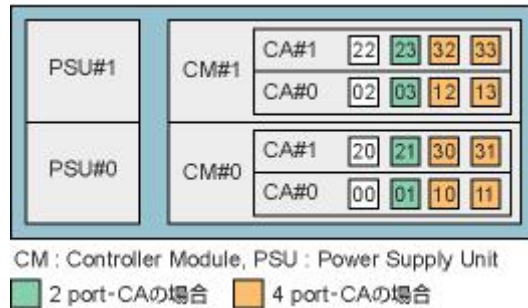
サポート機種	GR マルチパスドライバ モデル名称	Version Level
ETERNUS3000 モデル 50	for Entry Model for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L12 以降
ETERNUS3000 モデル 80	for Entry Model for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L14 以降
ETERNUS3000 モデル 100	for Entry Model for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L12 以降
ETERNUS3000 モデル 200	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L11 以降
ETERNUS3000 モデル 300	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L14 以降
ETERNUS3000 モデル 400	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L11 以降
ETERNUS3000 モデル 500	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L14 以降
ETERNUS3000 モデル 600	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L12 以降
ETERNUS3000 モデル 700	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L14 以降

ETERNUS GR series ディスクアレイ

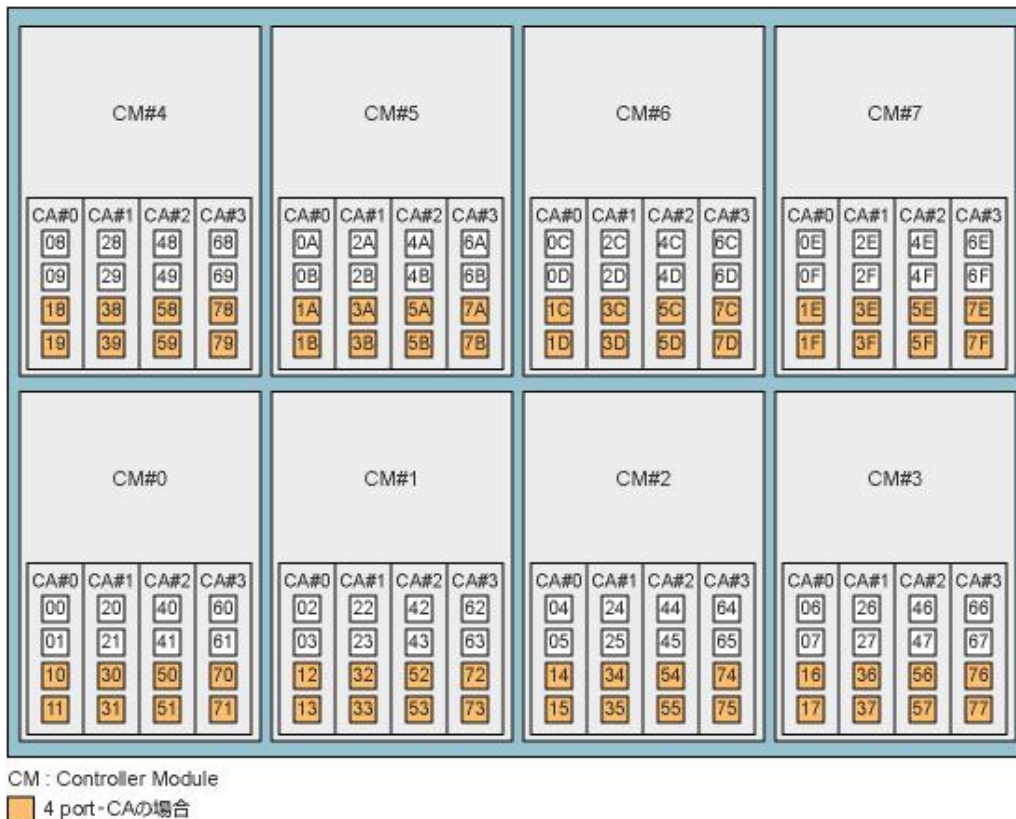
サポート機種	GR マルチパスドライバ モデル名称	Version Level
GR710	for Entry Model	V1.0L10 以降
	for Standard Model	V1.0L10 以降
	for Enterprise Model	V1.0L10 以降
GR720	for Standard Model	V1.0L10 以降
	for Enterprise Model	V1.0L10 以降
GR730	for Standard Model	V1.0L10 以降
	for Enterprise Model	V1.0L10 以降
GR740 GR820 GR840	for Enterprise Model	V1.0L10 以降
GR740 2パス以下 GR820 2パス以下 GR840 2パス以下	for Standard Model for Enterprise Model	V1.0L14 以降

CAID と接続装置

ETERNUS8000 モデル 700 の装置背面

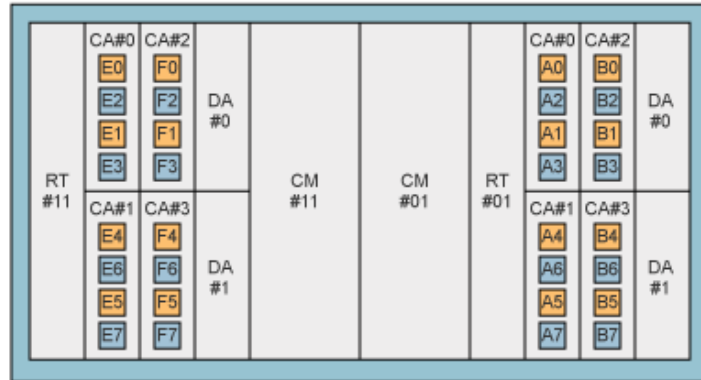


ETERNUS8000 モデル 900, 1100, 2100 の装置背面

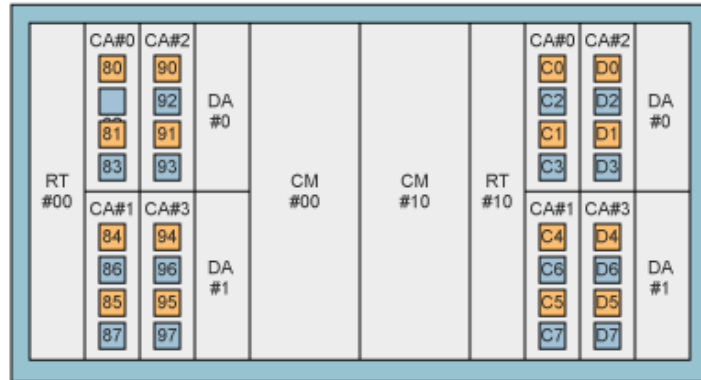


ETERNUS6000 の装置前面と装置背面

〔装置前面〕



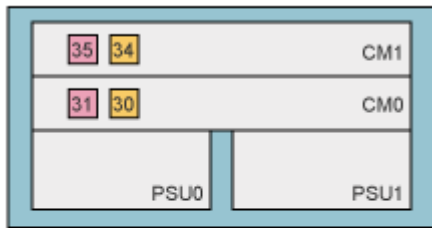
〔装置背面〕



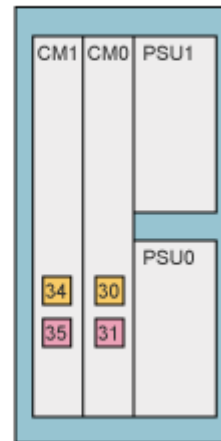
■ 4Port-CAの場合のみ ■ CAID

ETERNUS4000 モデル 80, 100 の装置背面

〔ラックマウント〕



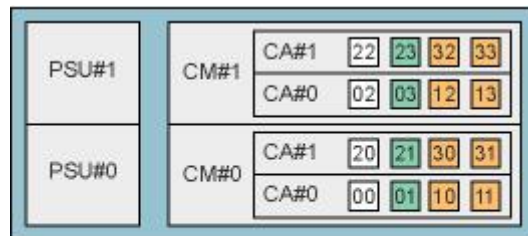
〔ペディスタル〕



CM: Controller Module, PSU: Power Supply Unit

■ 2 port-CMの場合
 ■ CAID

ETERNUS4000 モデル 300, 500 の装置背面

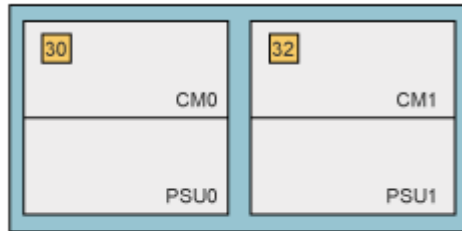


CM : Controller Module, PSU : Power Supply Unit

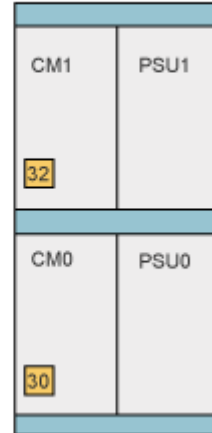
■ 2 port-CAの場合
 ■ 4 port-CAの場合

ETERNUS3000 モデル 50, GR710 の装置背面

(ラックマウント)



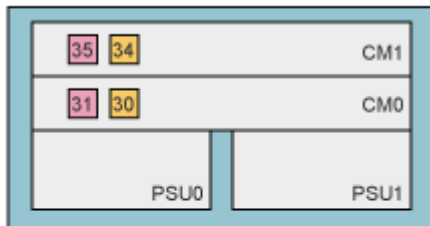
(ベディスタル)



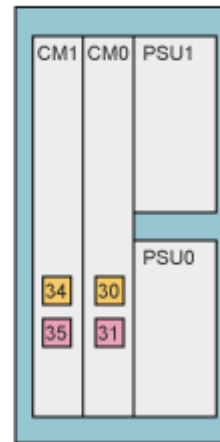
CM: Controller Module, PSU: Power Supply Unit
 CAID

ETERNUS3000 モデル 80, モデル 100 の装置背面

(ラックマウント)



(ベディスタル)



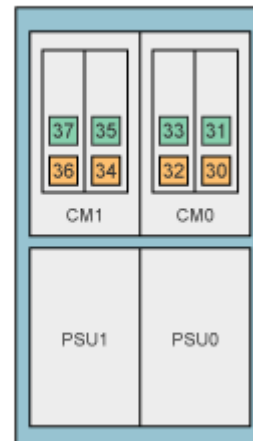
CM: Controller Module, PSU: Power Supply Unit
 2 port-CMの場合 CAID

ETERNUS3000 モデル 200, 300, 400, 500, 600, 700 の装置背面

(フロアスタンド/ラックマウント)

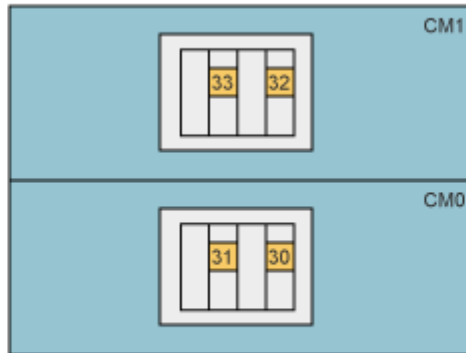


(ベディスタル)



CM: Controller Module, PSU: Power Supply Unit
 2 port-CAの場合 CAID

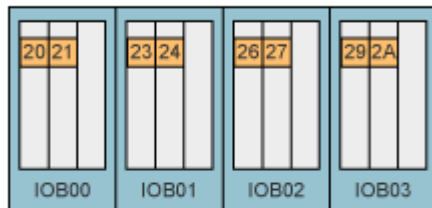
GR720 と GR730 の装置背面



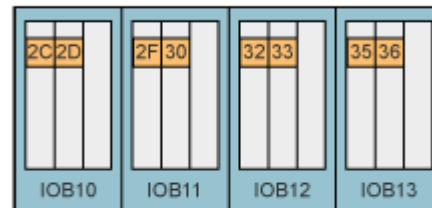
CM: Controller Module
 CAID

GR740, GR820, GR840 の装置前面と装置背面

〔装置前面〕



〔装置背面〕



CM: Controller Module
 CAID

接続条件

関連製品のサポート状況については以下の通りです。

なお、サーバ(PRIMERGY)の FC カード・トポロジのサポート状況はシステム構成図より確認が必要です。

(補足: GR デバイスドライバの接続条件は GR マルチパスドライバと同じです。)

GR マルチパスドライバにおける接続条件

• FC カード

GR マルチパスドライバの製品 Version Level	PRIMERGY	他社 IA サーバ
V1.0L10	GP5-FC101, GP5-FC102 PG-FC102	Qlogic
V1.0L11	GP5-FC101, GP5-FC102 PG-FC102	Emulex, Qlogic
V1.0L12	GP5-FC101, GP5-FC102 PG-FC102, PG-FC105	Emulex, Qlogic
V1.0L13	GP5-FC101, GP5-FC102 PG-FC102, PG-FC105, PG-FC106	Emulex, Qlogic
V1.0L14	GP5-FC101, GP5-FC102 PG-FC102, PG-FC105, PG-FC106 PG-FC107, PG-FC201 PG-FCD101	Emulex, Qlogic

• トポロジ

GR マルチパスドライバの製品 Version Level	接続形態
V1.0L10 以降	直結、Hub、Switch

• クラスタ

GR マルチパスドライバの製品 Version Level	クラスタ
V1.0L10 以降	Microsoft Cluster Service, SafeCLUSTER

FC カードにおける接続条件

FC カード	サポートディスクアレイ	接続条件
GP5-FC101	ETERNUS3000 モデル 50, GR series	直結、Hub
GP5-FC102		
PG-FC102～V1.1L10 (BIOS1.61, Drv7.05.05)		
PG-FC102 V1.4L10～ (BIOS1.77, Drv8.01.04.30～)	ETERNUS8000 ETERNUS6000 ETERNUS4000 ETERNUE3000 GR series	直結、Hub、Switch
PG-FC105		
PG-FC106		
PG-FC107		
PG-FC201		
PG-FCD101		

担当 CM 型と非担当 CM 型のディスクアレイ

ディスクアレイには、各 LU に対する通常のアクセスパスが一方のコントローラに固定されているディスクアレイ(以降、担当 CM 型のディスクアレイと表記します)と固定されていないディスクアレイ(以降、非担当 CM 型のディスクアレイと表記します)があります。

担当 CM 型のディスクアレイでは、通常アクセスに使用するコントローラに接続されたパスが Active 状態となり、一方のコントローラに接続されたパスは Standby 状態となります。

非担当 CM 型のディスクアレイでは、すべてのパスが Active 状態となり、アクセスに使用されます。

担当 CM 型のディスクアレイと非担当 CM 型のディスクアレイを以下に記載します。

なお、ロードバランス/フェールオーバーの動作は、担当 CM 型と 非担当 CM 型 や接続パス数により異なります。動作の詳細については、製品添付のマニュアルを御覧下さい。

担当 CM 型のディスクアレイ	ETERNUS4000 ETERNUS3000, GR710, GR720, GR730
非担当 CM 型のディスクアレイ	ETERNUS8000 ETERNUS6000, GR740, GR820, GR840

注意事項

1. ディスクアレイの LUN マッピングについて

ディスクアレイの LUN マッピングの設定に誤りがあると、Windows がディスクアレイの LUN を正しく認識しないことがあります。Windows から見える LUN 番号が LUN0 から昇順となるよう、ディスクアレイの LUN マッピングを設定してください。

2. FC カードドライバの設定について

FC カードドライバの設定に誤りがあると、Windows がディスクアレイの LUN を正しく認識しないことがあります。FC カードドライバの設定は、ディスクアレイに添付されている取扱説明書『サーバ接続ガイド』または『ホスト接続編』の記載に従って、正しく設定してください。

■サポート OS・機種、接続条件について

本書は、技術情報として提供するものであり、本書に記載されている内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

記載内容に誤りがあれば、富士通株式会社までお知らせください。

富士通株式会社は、本書の内容に関して、いかなる保証もいたしません。また、本書の内容に関連した、いかなる損害についてもその責任は負いません。

インターネット情報ページ <http://storage-system.fujitsu.com/jp/>

製品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン **0120-933-200**

受付時間 9:00～17:30 (土・日・祝・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター